



北海道議会議員

き

ば

じゅん

2023年 秋号

No.17



木葉淳道政報告



第3回定例会(9/12~10/6)一般質問

本定例会では、東電福島第1原発の処理水放出に伴う中国の水産物輸入停止で、影響を受けた道産水産物の消費拡大策、物価高騰対策として、工業団地などに立地し、電気料金高騰の影響を受けている中小企業や省エネ設備を導入する宿泊業者支援等、総額395億6,300万円を追加する補正予算等を議決しました。



☆千歳川への排水について☆

【質問】

排水に関する市町村への説明は?

【答弁】

法令基準値を満たす処理を行った上で、下水処理場に接続する。千歳市やラピダス社と連携し、地域の皆様に必要な情報提供が行われるよう努める。

【質問】

安全確保に向けた知事の決意を!

【答弁】

ラピダス社の進出に伴う環境影響について、国では、総合的な対応策の検討を進めており、道としては、その検討状況などについて、引き続き道民の皆様に対し広く情報提供を行い、理解促進に努めるとともに、各種環境関連法令に基づく指導等を通じ、良好な水環境の保全に向けて、千歳市とも連携しながら、環境対策が適切に実施されるよう対応する。



☆ヒグマ対策について☆

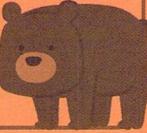
【質問】

山間地がない江別市でも、ヒグマの目撃情報が続いている。江別・札幌・北広島の3市に跨る出没に対し、広域自治体である道の役割は重要。今後の取組は?

【答弁】

8/18、ヒグマ注意報を発出し、地域住民に注意を呼びかけたところである。8/24,30には、道が3市、獣友会、北海道博物館、さらにはヒグマ専門人材バンクの専門家を招集し対応を協議、出没している個体は人を恐れない問題個体として確認した上で、捕獲に向けて取組むこととした。

道としては、住民の皆様の安全・安心な暮らしを守ることを第一に、注意喚起を行ながら、問題個体の捕獲に向けて取組む。



☆大雪の対策について☆

【質問】

2年前猛暑が続き、その冬、記憶にない程の大雪が石狩圏を襲った。教訓を生かした災害級の降雪時の取組は?

【答弁】

道や関係機関では、雪害対策に反映すべき様々な対応策などを盛り込んだ「報告書」を取りまとめた。大雪時において道や市町村、経済団体から、公共交通利用者の方々に対して、テレワークの実施やマイカー通勤の自粛など移動自粛の呼びかけを行う。

道としては、雪害対策連絡部を招集し、地域全体で連携して対応することで、被害や影響の最小化に努め、道民の皆様の安全・安心な冬の暮らしの確保と、社会経済活動の維持が図られるよう取組む。



KIBA 会派代表質問より(9.19) KIBA

●学校等での熱中症対策について●

【質問】

今夏、道内は、1946年の統計開始以来、最も暑い夏となった。今後の取組は?

【答弁】

道としては、これまで国に要請してきた空調設備の整備に関する財政支援の拡充について、道教委や市町村と連携し、改めて、国に強く要望する。喫緊の課題として、国への支援策の要請とその活用を図りながら、各学校に可能な限り設置できるよう、速やかに検討を進める。



●観光振興税について●

【質問】

税額や課税対象者、税の使途が不明。具体的にお示しいただきたい!

【答弁】

皆様に理解と納得感を深めていただけるよう、観光客の皆様の満足度や利便性の向上、安全・安心の確保といった視点から、税の使途について更に検討を進め、道民の皆様や事業者の方々の意見をお伺い、市町村とも十分な調整を図りながら、税制度の内容も含めた道の考え方を丁寧に取りまとめる。



KIBA JUNS フォト



北海道議会議員 木葉 淳 プロフィール

1970年 函館市生まれ 53歳 北海道教育大学札幌校卒業後、江別第二小、対雁小などで、教員として25年勤務。2019年4月北海道議会議員に初当選、2023年4月に2期目当選 所属委員会:農政委員会、人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会

E-mail kibajun0814@gmail.com

北海道議会議員 木葉 淳 政治セミナー

内 容 「道政報告会」 ※第3回定例会の質疑からお話しします。

日 時 2023年11月4日(土) 14:45~16:15

会 場 江別市民会館37号室

会 費 1,000円 ※会費は当日会場でも承りますが、下記口座へお振込みいただければ幸いです。

北海道労働金庫江別支店 店番号:020 口座番号:(普)1018851 口座名:木葉淳

※この催しは、政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。